

日本栄養士連盟 長崎県支部だより

第9号
発行日：令和5年12月1日
日本栄養士連盟長崎県支部
〒850-0057 長崎市大黒町3-1
長崎交通産業ビル5階 ☎095-822-0932
発行責任者：支部長 日野ゆい子

◆管理栄養士・栄養士が医療従事者になりました！

【厚生労働省】医療機能情報提供制度における医療従事者の人員配置の報告職種に管理栄養士・栄養士を追加



厚生労働省において本制度の報告事項の見直しがなされ、「人員配置について報告することとされる、医療従事者の職種として厚生労働大臣が定めるもの」に、管理栄養士・栄養士が追加されることとなった。これにより、今後は病院・診療所・歯科診療所及び助産所に勤務する管理栄養士・栄養士の人員配置が都道府県知事へ報告されるため、医療従事者としての管理栄養士・栄養士の就業実態がより正確に把握されることとなる。また、国民に対して病院等における管理栄養士・栄養士の人員配置について広く情報提供されることが期待される。



なお、本改正は、2023年5月1日(月)より適用される。詳細については、以下のリンクを確認してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001096955.pdf>

※日本栄養士連盟 HP より抜粋

◆令和5年度長崎県支部総会報告

支部長 日野ゆい子



総会時の連盟受付コーナー

長崎県支部総会は、令和5年5月27日(土)長崎ブリックホール国際会議場において、県栄養士会同様、会場と各会員を結んだハイブリッド型で開催しました。参加者は、会場72名、Web参加21名でした。支部長挨拶の後、来賓に山口佳代子栄養士会会長をお迎えして、ご挨拶をいただきました。その後、第1～4号議案を説明し、いずれも原案どおり、承認・可決されました。連盟会員が年々減少し、今年度は前年度の10%増を目標に予算を立てました。昨年、はじめて開催して好評だった連盟研修会は、当初予算では計画できず、会員確保ができず、収入増が見込めたら開催しようということになりました。役員は継続、次年度が改選になります。今回は多くのご質問、ご意見がありました。

◆日本栄養士連盟第48回通常総会報告

代議員 山崎千晶



栄養士議員連盟副会長高市早苗衆議院議員ご挨拶

日本栄養士連盟通常総会はコロナ禍でWebやハイブリット方式での開催が続きましたが、今年度は、大阪において対面で開催されました。井上幸子会長の挨拶の後、来賓として、中村丁次日本栄養士会会長や高市早苗栄養士議員連盟副会長(衆議院議員)の祝辞。今回は、トピックスとして、厚生労働省において医療機能情報提供者の人員配置の報告職種に管理栄養士・栄養士が追加され、医療従事者となったことが祝辞の中でも報告されました。「長年の悲願でもあった。」とお言葉から、連盟活動が実を結んだ一つなのだ実感しました。議案は1号～2号まで全て承認。今年度は、コロナ禍における活動支援金がなくなったこと、新会員管理システムが適用されることなどが報告されました。また、連盟のシンボルマーク制定について提案があり、検討されることになりました。総会終了後、栄養士会と一緒に情報交換会が開催され出席。会員増対策については、各県とも様々な工夫をしておられることがわかりました。

◆衆議院議員補欠選挙 金子容三氏当選されました。◎◎

9月20日の衆院選補選において栄養士連盟も推薦した若手のホープ金子容三氏が当選され、祝電を届けました。これから、栄養士議員連盟にご加盟いただき、栄養士制度の改革に応援していただくようお願いして参ります。

◆令和6年度予算・税制等に関する要望

令和5年10月30日、日本栄養士連盟と日本栄養士会が、自由民主党に「2024(R6年度) 予算・税制等に関する要望事項」を提出しました。



項目	要望内容
1,「誰一人取り残さない持続可能な社会の実現」に向けた栄養政策の充実強化	(1) 日本の栄養改善活動の成果“Japan Nutrition”(ジャパン・ニュートリション)を、世界に向けて発信・提案するための国際的リーダーシップがとれる組織強化(厚生労働省栄養指導室の省令室化等)
	(2)「健康日本 21(第三次)」における食環境づくりへの予算拡充・推進体制の整備
2, こどもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、健やかな成長を社会全体で後押しするための「栄養政策」の展開	(1)「こどもの栄養政策」を担うための組織強化(こども家庭庁支援局に栄養系技官の配置)
	(2)栄養教諭に期待される役割(職責)を遂行するための配置促進
3, 管理栄養士・栄養士の処遇改善	管理栄養士・栄養士をはじめとする関連する他の専門職の処遇改善が可能となるよう必要な財政支援が講じられるよう要望
4, 物価・人件費等の高騰を鑑みた食事療養費及び基準費用額(食費)の見直し	食事療養費及び基準費用額(食費)に必要な財政措置が講じられるよう要望。
5, 管理栄養士・栄養士の一層の活躍に向けた養成カリキュラム見直しの推進	管理栄養士・栄養士の養成カリキュラムの見直しを行うための検討会の設置(厚生労働省)について支援をお願いします。

◆役員メッセージ “連盟活動への想い・期待！”



支部長/ 日野ゆい子 (長崎・地活)	栄養士・管理栄養士に関することは、国予算や国会審議を伴うため、国会議員への働きかけが必要です。そのためには 会員数が増えるを言います。	副支部長/ 増崎 昭子 (島原・福祉)	「数は力なり！」 結集して栄養士ここにありを示しましょう。みんなが集まればきっとうまくいく。会員を増やしてみ～んなで頑張る連盟に…
副支部長/ 本田 真弓 (西彼・医療)	栄養士・管理栄養士が 専門資格を活かして活躍するために必要なこの連盟活動に ご理解とご協力を！ 栄養士会・連盟ともに頑張りましょう。	会計/ 田川みのぶ (大村・医療)	会員減少が続き、栄養士会会員の3人に1人が連盟会員という状況で方策熟考中。運営維持ができなくなったら大変。会員拡充にご協力下さい。
幹事/ 古賀 美穂 (長崎・地活)	自分の仕事に政治は関係ないと思いませんか？ 私達の未来に連盟活動は必須です。栄養士会と連盟は表裏一体。栄養士会と併せて入会下さい。	幹事/ 片岡真理子 (長崎・医療)	ライン・メール、Web いろいろあるけど やっぱ対面、声掛けが一番かと。でも、集まる機会が少なくなった今、各々が連盟に興味を持って頂きたい
幹事/ 鶴瀬 彩夏 (長崎・福祉)	介護報酬改定で管理栄養士の配置が位置付けられ、高齢者に寄り添った栄養管理が可能になりました。幹事になって「連盟の大切さや重み」を感じています	幹事/ 中島 ふさ (諫早・地活)	栄養士を支援して下さる「栄養士議員連盟」加盟の国会議員は衆参 238 名。各県地元でのつながりが必要です。恩返しは選挙で応援!!
幹事/ 山崎 千晶 (諫早・医療)	「処遇改善は 政治の力なしでは成し得ないこと」「何事も自分事として向き合なればいけないこと」を幹事になって実感!! 広報班で頑張ります。	幹事/ 中島 仁美 (佐世保・医療)	連盟活動を通して、医療従事者のことなど大きな学びをしました。どうしたら分かち合えるだろうか、支部他多くの方と共有して、躍進したいです。
監事/ 中川ひとみ (長崎・地活)	栄養士は、食の安全を守り、健康サポートで国民の役に立っています。自信をもって輝くためには、自己研鑽と法的バックアップが必要です。皆さ～ん 連盟会員になって 国に声を届けましょう!	監事/ 溝添 弘美 (長崎・医療)	監査をさせていただいています。ひたすら頑張って下さる幹事や事務局の方々に感謝です。全員が会員になって、皆で盛り上げていきましょう。



【入会案内・会費納入のお願い】

- ・会 費：年 2,000 円 (内訳:本部 1000 円 支部 1000 円)
- ・振込口座：ゆうちょ銀行 01780-3-122377
十八親和銀行北支店 普通 411934
- ・口座名義：日本栄養士連盟長崎県支部
ネットバンキングも利用可能。振込できない時は役員へお渡し下さい。
- ・お問合わせ：事務局 ☎095-822-0932

【編集後記】

▼総会ではたくさんのご意見を頂きました。(人'▽')😊▼連盟を盛り上げるため、役員の想いをメッセージとしてお届けします。
▼連盟だよりがお役に立ちますように!!

【編集広報】

中島ふさ、山崎千晶、鶴瀬彩夏